

教授会議事要録

1. 日 時 平成27年12月10日（木）13:30～14:42
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 所長ほか24名
4. 欠席者 1名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成27年11月12日（木）開催の教授会議事要録（案）について諮り、これを承認した。

○報告事項

(1) 各種委員会報告

- ①議長から、資料2-1により部局長連絡会議・教育研究評議会（11月17日（火）開催）の概要について報告があった。
- ②議長から、資料2-2により運営会議（12月7日（月）開催）の概要について報告があった。
- ③構成員から、生命科学研究科教授会（11月24日（火）開催）について報告があった。
- ④構成員から、医工学研究科教授会（12月2日（水）開催）について報告があった。
- ⑤構成員から、病院の活動について報告があった。
- ⑥構成員から、東北メディカル・メガバンク機構の活動について報告があった。
- ⑦構成員から、人選を進めていた遺伝子実験センターの技術補助員が決定した旨の報告があった。
- ⑧構成員から、他大学で起きた講義棟の封鎖、及び本学における対応等について報告があった。

(2) 医学系研究科大学院合同運営委員会等について

構成員から、資料3により大学院合同運営委員会等（第8回）（11月18日（水）開催）について報告があった。

(3) 被災動物事業の継続について

議長から、資料4により、原子炉の廃炉に向けた国のプロジェクトが動いており、理事（震災復興推進担当）から、平成29年度に被災地動物事業を同プロジェクトに移したいとの要請があったため、担当職員に確認し、研究費、移転費用等は研究室で負担（人件費は本部負担）することとした上で、来年度1年に限り現在の研究スペースの使用を許可することとした旨の報告があった。

(4) 加齢医学研究所「英語 learning adviser」について

議長から、加齢医学研究所における英語教育の加速を進めるため、職員1名に所長直属の「英語 learning adviser」を依頼し、指導願うこととした旨の報告があった。

(5) 加齢研フェローの共同利用・共同研究受入教員としての資格について

議長から、加齢研フェローを教員と読み替えて、共同利用・共同研究受入教員とすることとした旨の報告があった。

(6) 職員の兼業について

議長から、資料5により職員の兼業について報告があった。

(7) その他

①英語 learning adviser 就任の挨拶

英語 learning adviser に就任した職員から挨拶、及び同職員の経験に基づく英語上達法等について資料6により説明があった。

②知のフォーラムについて

議長から、申請している知のフォーラムのヒアリング状況等について報告があった。

③活動状況調査について

副所長から、加齢研の活動状況調査への回答について協力依頼があった。

④議長から次回教授会は1月14日(木)13:30から開催すると発言があった。

○審議事項

(1) 学内ジョイント・アポイントメントによる教授選考委員会報告について

議長(学内ジョイント・アポイントメントによる教授選考委員会委員長)から委員会で審議の結果、1名の候補者を適任と認め、その選考経過及び推薦理由等について資料7により報告があった。次いで、1月14日(木)開催の教授会で投票により任用の可否を決定するとの発言があった。

(2) 平成29年度概算要求について

議長から、平成29年度の概算要求の施設分について提出する方向で進めたい旨の説明があった後、諮り、これを承認した。また、次回教授会に要求案を提出することとしたい旨の付言があった。

(3) 先端研究基盤共用促進事業に係る応募意向調査について

議長から、標記事業について説明があった後、資料8のとおり同事業への応募の意向について回答したい旨の説明があった後、諮り、これを承認した。

(4) アラブ首長国連邦大学との部局間学術交流協定の締結について

議長から資料9により標記協定の締結について説明があった後、諮り、これを承認した。

(5) 平成27年度研究奨励賞受賞者の選考について

研究推進委員会委員長から、資料10により、平成27年度研究奨励賞受賞者の選考について説明があった後、議長から諮り、これを承認した。

(6) 教員の人事について

議長から、資料11により教員の採用等について諮り、これを承認した。

(7) 客員研究員の受入れについて

議長から、資料12により客員研究員の受入れについて諮り、これを承認した。

(8) 改正労働契約法について

議長から、資料13により改正労働契約法に関する対応について説明があった後、年度内に加齢研としての方針を決定したい旨の発言があり、次回教授会への継続審議とした。

(9) その他

①加齢研の将来構想について

議長から、大学院設置等に係る理事等との検討経過等について説明があった。

以上